

歌志内市公立病院改革プランの実施状況に関する
点検・評価報告書（平成24年度分）

平成26年1月

歌志内市行財政改革検討委員会

I はじめに

「歌志内市公立病院改革プラン」（歌志内市立病院経営健全化計画に包含。）は、平成19年12月に総務省において策定された「公立病院改革ガイドライン」や医療環境の変化を踏まえながら、当病院が地域の中で果たすべき役割、目指すべき医療を明らかにした上で病院経営の改革を総合的に押し進めるため、平成21年3月に策定され、その取り組み状況についての点検・評価を平成21年度決算から本委員会で行っているところである。

今般、平成24年度決算が市議会で認定されたことから、「公立病院改革ガイドライン」で示された「経営の効率化」、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」の3つの視点により点検・評価を行ったので、ここに報告する。

II 点検・評価結果

1. 経営の効率化について

平成24年度の収入については、医療法施行規則の経過措置終了に伴う看護職員増員分や特別交付税の1ベッド当たりの病床単価等の増額により、一般会計繰入金が増額（P4〈参考資料〉「普通交付税と特別交付税の1ベッド当たり病床単価の推移」参照）となり、また、入院収益において、平均入院患者数の増及び医療必要度の高い患者の受入に伴う入院収益が増となったことから計画値を大きく上回る結果であった。（P4〈参考資料〉「外来・入院における患者数・診療単価・収益の推移」参照）

支出においては、平成18年に改正された医療法施行規則等の経過措置終了に向け、前倒しで人員確保を行った看護師に係る給与費の増、薬品購入及び重油単価の増などが収支状況に大きく反映されたものの、結果として、4,830千円の純利益となり、計画の42,083千円の純損失見込みから大きく改善が図れた。

今後においても、診療報酬体系を踏まえた効率的な病院運営を推進し、引き続き経営の健全化に努めること。なお、数値目標に対する評価については、客観的に、行うため次の評価区分を設けた。

区 分	評 価 の 内 容
A（適正）	公立病院改革プランと比較し、100%以上の実績
B（概ね適正）	公立病院改革プランと比較し、95～100%未満の実績
C（やや不適）	公立病院改革プランと比較し、50～95%未満の実績
D（不適）	公立病院改革プランと比較し、50%未満の実績

①経常収支比率（経常収益／経常費用）

計画では、92.7%と見込んでいたが、実績では100.8%となった。達成率100%以上のため評価は「A」である。

区分	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度		
				計画値	実績	達成率（%）
経常収益 （千円）	560,843	556,391	551,461	529,841	582,458	—
経常費用 （千円）	554,074	548,789	568,806	571,924	577,628	—
経常利益 （千円）	6,769	7,602	▲ 17,345	▲ 42,083	4,830	—
経常収支 比率 （%）	101.2	101.4	97.0	92.7	100.8	108.8

② 職員給与費対医業収益比率（職員給与費/医業収益）

計画では、医師3名を市職員（計画策定時は、医師2名が市職員、非常勤嘱託医師1名が在籍）とし、平均18%削減の給与抑制措置を継続実施することにより64.8%と計上していたが、実績では給与抑制措置復元（4～5%削減）となるも、嘱託医師2名の継続等により60.0%となった。達成率100%以上のため、評価は「A」である。

区分	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度		
				計画値	実績	達成率（%）
医業収益 （千円）	421,398	416,844	423,151	405,504	429,358	—
職員給与費 （千円）	209,535	237,230	256,376	262,571	257,748	—
職員給与 費対医業 収益比率 （%）	49.7	56.9	60.6	64.8	60.0	107.9

※職員給与費は、「地方公営企業決算状況調査」の算出方法と同様に児童手当、賃金、報酬、退職手当組合負担金を除く。

③ 病床利用率（年延入院患者数/年延稼働病床数）

計画では、許可病床数60床のところ1日平均58.4人として、97.3%で見込んでいたが、実績では98.0%（1日平均58.8人）となった。達成率100.7%のため、評価は「A」である。収入の確保のため、高い病床利用率を維持していることについては評価するところであり、今後もこの高い病床利用率を維持していくことが重要だが、医療必要度の高い入院患者が増加することにより、医師や看護師の負担が過重になりすぎないように、入院患者の受け入れに当たってはこれまでどおり十分配慮が必要である。

区分	21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度		
				計画値	実績	達成率(%)
年延入院 患者数 (人)	20,699	21,176	21,335	21,316	21,472	—
年延稼働 病床数 (床)	21,900	21,900	21,960	21,900	21,900	—
病床利用率 (%)	94.5	96.7	97.2	97.3	98.0	100.7

2. 再編・ネットワーク化について

中空知圏域における再編・ネットワーク化については、平成20年1月に北海道が策定した「自治体病院等広域化・連携構想」に基づき、平成21年9月に当圏域内の各自治体病院の事務長を委員とする「中空知保健医療福祉圏域連携推進会議」の専門部会において、「中空知圏域における自治体病院の今後の方向性について（改訂版）」が策定された。この中で各自治体病院は、それぞれの市町の基幹病院としての役割を担うとともに相互連携を図りながら、各々の特性に応じた役割を果たしていくよう求められている。

当病院においては、これまでどおり市内の基幹病院として市民の初期医療を担い、そして、圏域内の急性期病院等から患者を受け入れ、慢性期医療を提供する病院としてその機能を十分に果たしていることについて評価するところである。

今後においても、引き続き砂川市立病院や滝川市立病院及び介護施設等との連携を図り、中空知圏域内の慢性期医療を担っていくことを期待する。

3. 経営形態の見直しについて

中空知圏域内において、引き続き急性期医療から継承する慢性期医療の提供がますます重要となっていることから、可能な限り現在の医療療養病床体制で運営していくことが望ましい姿であるが、今後は、地域医療を取り巻く経営環境の変化などに対応し、あらゆる選択肢を含めた経営形態への移行を検討していくことが必要である。

〈参考資料〉

○診療科・病棟体制等の変遷

区分	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度以降
診療科	内科 小児科 外科	内科 小児科 外科 (週2日診療)		内科 小児科	
許可病床数	病床90床 一般54床 療養36床		病床 75床 (全床療養)	60床 (全床療養)	
特記事項	整形外科廃止	医事廃止し 民間委託	・救急告示廃止 ・レントゲン技師が 医療相談兼務	・外科廃止 ・院外処方箋発行	臨床検査技師が 経理事務兼務

○普通交付税と特別交付税の1ベット当たり病床単価の推移

区分		21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度実績		
					計画値A	実績B	差引B-A
普通交付税 (千円)	単 価	594	701	712	482	707	225
	交付額	53,460	52,575	42,720	28,920	42,420	13,500
特別交付税 (千円)	単 価	820	820	820	680	842	162
	交付額	49,200	49,200	49,200	40,800	50,520	9,720

※ 普通交付税における算定病床数は、病床削減の経過措置により21年度までは特例分の30床が加算されて90床で算定。22年度分は特例分の15床が加算され75床分が交付されている。

○外来・入院における患者数・診療単価・収益の推移

区分		21年度 実績	22年度 実績	23年度 実績	24年度実績		
					計画値A	実績B	差引B-A
外 来	患者数(人)	17,295	16,439	16,273	16,958	15,841	▲ 1,117
	診療単価(円)	3,984	4,156	4,171	4,230	4,154	▲ 76
	収益(円)	68,895	68,321	67,882	71,737	65,800	▲ 5,937
	患者数(人)	20,699	21,176	21,335	21,375	21,472	97
	診療単価(円)	15,553	15,069	15,095	14,250	15,485	1,235
	収益(円)	321,921	319,105	322,048	303,767	332,487	28,720

○空知管内における公立病院病床利用率調べ(平成23年度実績)

		病床数					病床利用率 (%)	
		一般	療養	結核	精神	感染症		計
北空知	深川市立総合病院	266				4	270	67.2
	幌加内町国保病院		42				42	81.2
中空知	砂川市立病院	408		6	88	4	506	76.3
	滝川市立病院	270			44		314	81.1
	市立赤平総合病院	90	60				150	95.3
	市立芦別病院	160	29				189	57.4
	歌志内市立病院		60				60	97.2 (98.0)
	奈井江町立国保病院	46	50				96	75.5
南空知	岩見沢市立総合病院	365			115	4	484	89.5
	岩見沢市立栗沢病院		85				85	74.9
	市立三笠総合病院	91	43		65		199	81.6
	市立美唄病院	53	45				98	68.4
	国保月形町立病院	40					40	79.5
	町立長沼病院	110	45		44		199	44.6
	国保南幌町立病院	26	54				80	54.7
	由仁町立病院	12	45				57	68.9

※ 「平成23年度地方公営企業決算状況調(平成24年3月発行)」により抜粋

なお、歌志内市立病院の病床利用率の下段()は、24年度の病床利用率実績を掲載